



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私の心に残ったことは、広島や長崎に原子爆弾が投下され、多くの犠牲者が出て、町が崩壊したことです。また、皮がはがれ落ちていてもう男女の区別すらつかなくなっている人がいたということを知ってそれは聞いただけではとても想像ができないものでした。

原子爆弾の表面温度が7000℃というその高温で一瞬のうちに灰になってしまった人がいることを知りました。また、広島に投下された原子爆弾のたった1kgのウラン235によって広島が崩壊されてしまったことで、そのおそろしさを思い知らされました。

原子爆弾の放射線を多量あびて原爆病になりそれに苦しみ続けている人々がいることを知り、原子爆弾を二度と使ってはいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

Lined writing area for notes.



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしが原爆先生のお話しを聞いて、心に
残ったことは、原爆で、多くの犠牲者が出て、
建物がほとんどなくなってしまったことです。

そして、実際の体験したことのお話しの時、
耳できいているだけで、その様子が目に浮かんで
くるようでした。

お話しをきくだけでは、わたしたちには想像も
できないようなゾッとするような感じを感じ
ました。

特に、原爆の火を浴びて、衣服がはかれ
おちるというところは本当にゾッとして、
夢に出てきそうでした。

わたしは、この原爆先生のお話しをきいて、
原爆や、戦争はとて怖いことで、わたしたち
には、想像もつかないようなことだと、改
めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、このお話を聞いていちばん
すごいと思、たことは、広島に
おとした、原子はくたんにつかわ
れていた、放射のう 60kgのう
ち、1kgくらいしか使われてい
ないということです。1kgであら
くらののはかりりよくなので、60kg
全部使、たらど水くらののはかり
りよくななるのか気になります。
また、原子はくたんをおとされて
3日後にもう広島はすめるようにな
た、たときいてものすごくおどろき
ました、たせながら東日本大しんさい
の時福島第一原子力発電所がこわ
れた時はまだ、あそこの辺りは入か
すめるようになっていないから、
もとお話に沿、て言周べていき
たいです。



名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生を通していろいろなことを学びました。

原子爆弾はとてもすごい爆弾だねと思いました。なせなら原爆の表面温度が6000℃で中心温度が100万℃だからです。また、原爆の熱線で人のかげだけが残る人は黒い小さな炭になってしまうからです。

また原爆先生のピカッ!という大きな声にとてもおどろきました。

リトルボーイは広島に落とされてフットマンは長崎に落とされたということも知りました。

原爆が一番落とされた候補に当たった都市で一番強く推されたが重要な文化があるためやめたということも知りました。

ぼくはこのことを通して戦争について調べようと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは、原爆先生のお話を聞いて、原子爆弾のおそろしさを、あらためて知ることができました。一番おどろいたことは、原子爆弾によって広島や長崎が大きな被害を受けたことは知っていましたが、原爆のかくのうラン60kgの肉、骨だけでここまで被害を受けたということです。これがもし、60kg全部で爆発していたらどうなっただろうなと考えても、ぼくにはそう思うできません。次に、原子爆弾のようけき波の速さが、毎秒440mということにおどろきました。音速でも、340mだったからです。そして、爆発した時の球体の表面が7000℃、中心が100万℃と、太陽よりもあついと知って、おどろきました。今回の学習を通して、原子爆弾について知ることができました。これから、原子爆弾、そして戦争について知らせていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはこの学習で人の命の大切
さを知りました。何も悪くない、何も
していない人々が何人も殺されて
しまうなんてそんなことはおかしいと思
いました。原子爆弾の表面温度は
太陽の表面温度とあまり変わらない。
ところが、原爆は太陽の1000℃上なん
てぼくにはどのくらいの温度なのか、
想像しただけでゾクッとします。
今の化学ではどこまで強くなってし
まうのでしょうか。8月6日、9日に落ちた
原爆で被害にあった人々のことを考
えるとぼくたち、わたしたちはもめすこく
めぐまれている、いいくらしをしてい
て、せいいたくたなまと思います。また、
ぼくはこの学習を通して化学のこ
とをもっと調べたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞いて心に残ったことが2つあります。

1つめは原爆の恐しさです。

広島の上で7000°にもなる原子爆弾が落ち、一度にたくさんの死者がでたこと、その恐しさを改めて実感しました。2つめは原爆の恐しさは体験した人しかわからず、言葉では伝えられないということです。原爆先生のお父さんが体験した恐しさは、その場で実感しないと分からない。その展覧物をいくら見ても、本当のこわさは分からない。そう思うと戦争に対する新たな思いがわいてきます。

けれど体験した人が他の人に伝え、私たちも後世に伝えることで、少しでも原子爆弾のことを知ってもらい、二度とこんなことをしてはならないと反省できると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業を通して、戦争の悲惨さを改めて実感しました。ほくも、戦争にっしては、マンガや教科書などで少しは知っていました。が、実際の戦争は、想像もできない。言葉にも言えないようなほど恐ろしく、悲惨なものだったということを聞き、奥底まで心打たうにしかめからなる物なのかな、と思いました。

僕は、先生の話を聞いておどろいたことは、長崎や広島以外にも原爆とら下の候補地があることです。そして、アメリカも文化遺産の事なども考えて、原爆を三幕にしてきたことを初めて知りました。原爆先生の話を聞いて、ほくはもう二度と二のような悲惨な戦争がおこらないように、ハカダ原爆おうと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

ぼくは原爆先生の授業を受講して感じたことは原爆のおそろしさで今まで本がいてしか見たりするこゝろがでまなからなかった事がじつじつにお話を聞くと本当におそろしいものだと感じました。さらに広島におとした原爆の名前が「ルポール日本語で小さな少年」という意味ということもはじめて知りました。そして広島に原爆が落とされたのが8月6日で長崎に原爆が落とされたのは8月9日ということもわかりました。ふしぎに思ったことは広島に原爆が落とされたときに今の原爆ドームがきれいにのこっていらしたこと。他の建物はすべてこわされたのに原爆ドームだけなのだったので不思議に思いました。

そして原爆先生の授業はしても勉強がはかばかしくこの生活に生かしていただきたいと思えます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日はぼくたちのために特別授業を
しに湯島小学校に来てくださりありが
とうございます。

ぼくがおどろいた話は、2つありま
す。

1つめは原爆の熱さについてです。

表面の温度が太陽よりも高く太陽の
表面温度が6000℃にたいし原爆は17000
℃だと知り太陽より1000℃も温度が
高いことを知りおどろきました。

2つめはそんな熱さなのにのこった建物
があったということでした。

原爆先生の話を聞く前はなにがすごいの
かよく分かりませんでした。しかし話を聞
いたあとだとおぼろげなこともよく伝わり
てきました。

また原爆についてもっと詳しく聞かせてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して初めて知ったことはたくさんあります。その中でも心に残ったことは広島や長崎の他にも原爆を投下する都市の候補が横浜や新潟や京都にあり、特に京都が原爆の効果がおわかりやすいので強く推されていたということです。しかし、京都には人間にとって重要な文化があり、京都に原爆をおとすと日本人が怒って抗戦するかもしれないという理由で広島や長崎になったと聞いて二重にびっくりしました。また、原爆にはパラシュートがついて投下されたわけではなく、気圧や爆風を調べるそうちであるラジオゾンデというものをパラシュートでおとしていたのだと知りおどろきました。原爆は投下しただけで一瞬にして2万人の人が亡くなり、そのあとの病気で12万人も死んでしまうものなので絶対につかってはならないと改めて知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、広島、長崎に投下された
原子爆弾により、この特別授
業が実現しました。

私如原爆先生の授業を受け
て感じには、一つあります。
一つは、原爆を告として、
飛行機の吊钩が、「エ、う。ア
イ」という言葉で、母親の吊钩
だとこの事です。何百万人をも
殺戮した物なのに母親の吊钩
もつければ、この感じが、それ
です。

今年(2019)は戦後の周年で
す。そして、戦後の歴史を知っ
ておく必要があると思ひま
す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆というものに、興味もなかったし、ただやってはいけないことを、やりましたとしか思っていませんでした。しかし、今日の原爆先生の特別授業を受講し、原爆の恐ろしさ、人間の命の重さを学びました。初めに衝撃を受けたのは、池田さんが、死体を見た時の感想でした。話を聞きながら、自分でイメージするだけで、全身鳥肌がたち、震えが止まりませんでした。また、島に帰る時に助けた、お姉さんが、今でも生きて、手紙をもらったと聞いた時は、本当に感動しました。池田さんが実際にお話しているビデオを見た時は、やっぱり、原爆は、私か思っている以上に恐ろしいもので、それは、実際に体験しないと、わからないものだということを感じました。

私は原爆先生の特別授業を通して、人に聞いて学ぶことも大事だけれど、本当に大事なのは、人に教えてほしいことや、疑問に思ったことを自分で調べることだと改めて実感しました。卒業前に、一生思い出に残る特別授業をしていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1つ目は、今回の授業「原爆先生」を通して学ぶことがあります。

1つ目は、原子力爆弾の威力です。広島におとされた原爆「リトルボイ」は、1kgのウランで広島にじく大な被害をおたえしたため、積んでいたウランの量は60kgもあったそうです。その全てを使って広島をむらしたというが、想像するだけで怖いです。

2つ目は、被爆傷の怖さです。今年で戦後70年がたちますが、いまだに被爆傷を苦しんでいる人がいるそうです。また、被爆傷を治癒するのは難しく多くの人が苦しんでいます。多くの人にたすきたいです。

3つ目は、平和「戦争はくりかえしてはならない」と思っています。この平和な生活を次の世代につなげるために、戦争という記憶を忘れないことが大事だと思います。最後にはりるたが、このような機会をつくっていただけたのは、多くの人の協力があたからです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/18

私は、原爆を知っているつもりだったが、話を聞くと想像をこえるおそろしさであることが分かりました。

また「原爆」と聞いて思いつくのは、「原爆ドーム」「広島」「長崎」という言葉です。

私が今日のお話で印象に残ったことが、いくつかあります。

一つ目は、「原爆ドーム」です。原爆ドームはもとは、「広島県産業奨励館」という名前だと知りました。

原爆ドームがある場所は、爆心地にとっても近いのに、なぜ、あのように、きれいなまま残ったのか、とても不思議に思いました。また、すごいというおどろきもありました。

二つ目は、原爆「リトルボーイ」の燃料、「ウラン」についてです。「ウラン」は、かなりの力があることが分かりました。それは、リトルボーイに使われていた「ウラン」は、ゴルフボールほどの大きさで、さらに、1kgだけであつたのに、広島周辺を焼野原にしてしまったからです。

私は、このような話を聞いて、戦争は二度とおこしてはいけないとあらためて感じました。

また、「原爆ドーム」が世界遺産に登録されたことから、多くの人が戦争はしない方がいいと感じたはずですが、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は戦争と原爆についておしえてくださり、原爆をふくめ、戦争に関する色々な勉強ができました。

原爆の悲惨さははたしのケンを読んでいたのでなんとなくともおそろしいものだと思っていました。しかし池田先生の話をきき、原爆で一瞬で炭になり消える人や皮ふかきとけたりがぶれたりした人がいたことを改めて知り、原爆のおそろしさを改めて実感しました。

また広島市の人口の35万人のうち14万人が原爆で死んでいき、24万人が被爆していることから原爆は大きなはくいに影響をあたえることがわかりました。

今回の体験を通し戦争は二度とおこらない方がよく、戦争で原爆を使用することも多くの人の命をうばうためやめた方がよいと思いました。

原爆などについて調べ戦争のことをより知りたくて興味をもつようになりました。

建石 康介



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの特別を受けて、今まではあまりピンとこなかった原爆のおそろしさを知り、とても信じられない気持ちでい。ほいになりました。あのような、とてもなほかい力を持つものが日本に落とされた知り、きょうかかわいてきました。

ぼくが一番おどろいたことは、リトルボーイにとうさいされていた60kgのウランの内、使用されたウランはわずか1kgということです。1kgだけなのにあのはかい力。60kg全てが使われていたら、ぼくは東京にまで被害がおよんでしまっていたと思います。

また、実際に被爆した池田義三さんも兵隊として遺体のしょうきくにあたっていたとき、池田さんはどのような気持ちだったのか分かり、二度と同じようなことが世界をおきないように、できるだけ、努力をしていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日の学習を通して戦争のつらさがわかりました。

一番心に残ったことは、投下された原爆のいりやくです。ゴルフボールぐらいのウランで広島の人々がなくなるぐらいのいりやくのことにおどろきました。

次に爆波の時の熱線と衝撃波です。熱線では人の水分を蒸発させ家をこらし衝撃波ですべての物をふきはすぐぐらいの物だと知りすぎのいりやくだと思いました。

爆波したときの温度は太陽よりも熱く、地上でも3000°もあることを知りとてもおどろきました。

今日の学習を通してこれから戦争のことをまなび、当時の人の苦しさを知り8月5日の日になくなるた人のことを思い、これからもうくそうしたいと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、湯島小学校におこしいいただきありがとうございます。私は、この特別授業で、原爆の悲しさをあらためて知ることができました。

原子爆弾をおとすのに条件が必悪なことを知りました。また、広島長崎の他に、4つもこうほかあったのを知り、おどろきました。広島には、1945年8月6日の午前2時すぎということを知っていたけど時間は知らなかったのでも知識が増えたりしています。B29のエンライガンには、由来があったことを聞きおどろきました。また広島県産業奨励館が今の原爆ドームであることを聞いて、とてもおどろきました。それに原子爆弾が60kg入っていたのに、なん焼したのか1kgで、1kgだけなのに広島県のほとんどが燃えてしまっていたので、このちよっとの量でここまで燃えてしまうので、原子爆弾はおそろしいものだと思います。最後の映像池田義三さんが最後にとったもので、と中から泣いてしまって、そこから戦争の苦しみ、悲しさ、厳しさが分かりました。戦争は、おそろしいものだとあらためて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を受けて、今まで知らなかった原子爆弾のおそろしさを思い知りました。しかも、自分が思い知ったおそろしさというのは、まだまだ本当の状態、本物の状態に比べきれいなすぎるといふことも知り、さらにおそろしくなりました。僕は後で原子爆弾について調べて見ようと思います。

僕は当時、画期的かつ残酷な原子爆弾で爆発した(核分裂した)ウランがたったの1kgだったこと、そして原子爆弾が広島に落とされた時の先生の御親父が苦労された話を聞き、驚愕しました。アメリカの技術がもう少し上で、ウランがもっと大量に爆発したら、広島市はどうなっていただろう、また死体に慣れてしまうのはおそろしいことだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/8

わたしが 原爆先生の特別授業を
受けた中で、一番感じたことは、「戦
争の恐ろしさ」です。ゴルフボール
1つ分くらい、のうらこで、みんなに
も大きな爆発が起こせることに
とても驚きました。また、衝撃波
の速さが音速よりも速いことや、
太陽よりもあついな放射線のあつさ
にも驚きました。

又際に被爆に合、た 原爆先生
が、広島、戦争資料館に行、た
時に 皮膚がはがれ落りた人形を
見ても。た一言「綺麗すぎる」。この
話を聞いて 戦争、過酷さがよく
伝わ、てきました。

日本という国は、かういっつ 原子爆弾
が落とされた国であり、また、今まで70年
間、ずっと戦争をしなからた国です。この事
を誇りに思、て、これからもずっと戦争をしな



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生のお話を聞いて、「原子爆弾の構造、威力、それによる被害」を知りました。

原子爆弾には、2種類あるということを初めて知りました。広島でも長崎でも同じ爆弾が落とされたのだと思っていたのですが、広島では、ウラニウム爆弾、長崎ではプルトニウム爆弾が落とされたことを知って、おどろきました。

また、原子爆弾の温度は、太陽の表面温度の6000度よりはるかに高いことを知っておどろきました。また、地面にあたる時でも3000度だから、そこにいた人々はどうなってしまうのか分からなかったのですが、全身の水分が蒸発して、黒い炭になってしまうということが衝撃的で、とてもショックを受けました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて、私は、戦争のこさを改めて感じました。今から、70年前、広島と長崎に落とされた原爆について、原爆先生こと、池田しんとく先生に、教えていただきました。池田しんとく先生のお父さんが、実際に体験したお話を聞き、たくさんのお話をすることができました。例えば、広島に落とされた原爆「リトルボーイ」について、全長、3.12mで約4t、上空9632mから落とされ、4km先の目標地の並べに落ち、多くの方が亡くなりました。

途中で見たビデオの中には、階段に座っていた男の人が原爆が落ちた瞬間、風のように消えてしまい、階段には、黒いシミだけが残っていました。最後に見たビデオの中の、池田先生のお父さんのお話を聞いて、心が痛みました。なぜ、罪のない人々が死なないといけなかったのか。今は、亡くなった被爆者の方達、軍の方々に、ご冥福をお祈りします。そして、日本にとって、とても大事なことを教えてくださった、池田しんとく先生、池田先生のお父さん、貴重なお話を、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは 原爆先生の特別授業を受講して、原爆のおそろしさを改めて知ることができました。特別授業を受講するまでは、どういう爆弾なのかまた、原爆の被害などを具体的に考えたことがありませんでした。しかし、受講をしてから、原爆のことに興味をもつようになりました。

特別授業でかえりきたことがあり、1つ目は、原爆の熱線です。中心温度は100万℃、外側の温度は7000℃となり太陽の表面温度よりも熱いことにおどろきました。2つ目は、原爆を投下する場所についてです。ほくは原爆を投下する場所は、適当にやっていたのだと聞いていました。しかし、投下する場所には条件がある。下りなどとして、候補があがるなどとして、考えがよくなったのかおどろきました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この特別授業を受講して、戦争のおそろしさ、悲しみを知ることができました。今の時代では考えられないほどのおぞい、悲しい物語を聞かせていただき、とても勉強になりました。

このように原爆を投下し、人も建物も全てをふたばし、燃やしていくのは、アメリカ人は日本人を人間と意識していないのではないかと思いました。でもそれはこんなことはできません。戦争とは憎しみのぶつかり合いなのだと、改めて知ることができました。

先生のお話の中で特におどろいたことは、

エノラゲイの田代が、アメリカの大佐のおくさんの名前だといふことです。おくさんは権力があつたのかと、と思いました。また、たせ練習とかばちを使つたのか、少し不思議でした。

このような授業は、戦争のおそろしさを知るだけでなく、人の命の重さや愛おしさといふことも教えてくれるような気がします。先生のおしゃつたことを胸にききみ、生きていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、お話しを聞いて原爆はとてもの
いいものだとあらためて思い知りました。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、
日本語にすると「小さい少年」と分かり
ました。そして、目的地に確実に落せるこ
とを不思議に思いました。

600mの所で爆発し、温度が一番高い
所では、100万度、そして7000℃、私た
ろかいを地上でも、3000℃もあること
を知り、おどろきました。太陽が6000℃
なので、とても熱いことが分かりました。

また、とても大変な作業をやってきたこと
が分かりました。私は、広島だけでなく、
他の県も大変だったことを知りました。

そして「7000℃の少年」とは、「リトルボーイ」は
「小さい少年」つまり、爆発した時、7000℃にも
なったので、「7000℃の少年」となったことが
分かりました。

あらためて、原爆のすごさが分かりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/8(火)

今回の原爆の話を知り、一番印象た
のこった話は、原爆投下の候補の都市
の話です。アメリカは、日本の地形を分せきして、
直径5kmをこえる都市であること、効果的に
破壊できる平野であること、空襲がなかった
都市などと研究していたんだなとおどろき
ました。そして恐いなと思い、鳥肌が
立ちました。

そして、ピンポン玉ぐらいのウラン18だ"けで、
そのような臭かたなと思いました。さらに、
4トンの原爆をボーイングB29爆撃機
たった1機で運べたのがすごいなと感じま
した。しかも、ラニアン島から日本までの
約3000kmの距離を飛べたのもおどろき
ました。武器の部品をつくらせるところが広島
にあるわけもないのに、一般市民を一瞬で
殺したアメリカはひどいと思いました。

でも、アメリカとは、今、同盟を結んでいるので、
むしろ、日本とアメリカの仲が良くなることを願って



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生のお話を聞き、改めて原爆の恐ろしさを知ることができた。夏休みの自由研究に一部取り上げたり、マンガを読んだり読書感想文の題材にしたりして原爆については幾度か調べたことはあった。しかし、こんなにも鮮明な話はまた2回目だ。

おどろいたのは、原爆の威力だ。爆心地から15〜20kmくらい離れていても、屋根が飛ばされてしまう。一軒のうちに人が炭に、影に、 $\frac{1}{2}$ 以下の大きさに縮められてしまう。人が体の中の70%も持っている水分を一気にうばわれてしまう、とても恐ろしいものだと思う。また、原爆投下の候補地をアメリカが日本人の感情を考り、して決めたことは意外だった。

このような経験ができるのはなかなかないことだ。これからもこのお話をもとに、たくさん調べていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この特別授業を通じて、戦争のむごさと、原子爆弾のおそろしさを知りました。

特におどろいたのは原子爆弾の威力です。原子爆弾の威力には、熱線、衝撃波、放射線の大ききろつがあり、爆心地の人びとは、熱線で水分が蒸発して炭化し、それが音速より速い、衝撃波でくたかれ、一瞬にして消えたように見えた。と聞き、私は衝撃を受けました。また、爆発したときに現れる球は、太陽より1000と高い7000との高温で600m上空に太陽があるようなものだと聞いても全く想像できませんでした。それに、原子爆弾のかくのウラニは60kgのうち1kgしか燃焼していないのに、こんなにも大きな被害を出しました。しかし現在の原子爆弾はこの1000倍もの威力があるそうです。私はそれをとてもおそろしく感じ、二度と同じようなことは起こってほしくないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を聞いて被爆者がどれだけいたのか、爆弾の名前がわかりました。飛行機の名前が「エノラ・ゲイ」、爆弾の名前が「リトル・ボーイ」ということがわかりました。

原爆先生の話の中で一番心に残ったことは、広島県産業奨励館の近くの病院に爆弾が落ちたのに、ほね組みが残っていてすごいと思いました。本当に、神様がわざと作らせているのではないのかと思いました。

前よりは、原爆のおそろしさ、悲しさかわかりました。

広島市人口が35万人で被爆者数24万人、死者数14万人で、死亡率が40%なので5人に2人が死んでいるので悲しいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業で原爆のおそろしさをあらためて理解することができた。また、知っていたつもりでいた戦争のこともまだまなほんの少しくらいしか知らないのだということに気付いた。原子爆弾は、ウランがゴルフボール1つ分ぐらいのものにしか火がつかず、それでも広島市をなくしたり、たくさんの人を殺してしまふい力があるということ、地形によって被害が大きかったり少なかったりするということ、地面の近くでは太陽よりも熱いね、風がきて人間が一瞬間にしていなくなってしまうようにすることができるということが分かった。

そして、私はなにより今はそのような爆弾やそれ以上にはかいかのある爆弾がたくさんある国にありということに対してこわいと思った。昔はまた科学が進んでいなかったからゴルフボール1つ分ぐらいしか火がつかなかったが、今はかなり進歩していても、たくさんのウランでもっとたくさんの方が殺してしまうということが分かった。私は、大切な人な場所をなくさないために、自分の知り合いや友達に戦争のことやこの授業でのことを話そうと思ふ。また、もっと戦争についてを調べて勉強していこうとも思ふ。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日、湯島小学校におこしいただきありがとうございました。
 私は原爆先生を受講して
 ありがとうございます。戦争の原爆のあきうしと知ることが
 できた。そして、広島に原爆
 をおとした飛行機がエンライ という名前
 の。たまたま、原子爆弾投下都市の条件として
 ① 直径 5 km を超える ② 平野であること ③ 空襲
 がなかった という条件で、広島、小倉、長崎
 が選ばれたことなどを知ることができました。
 また、広島に投下された原爆の名前が「リトル・
 ボーイ」という名前。日本語にすると「小さな少年」
 という名前。ということも初めて知りました。原爆の
 被害者数が 24 万人、死者数が 14 万人、広島
 市人口は 35 万人にて死亡率は 40% だとい
 うことも知りとてもおどろきました。
 最後に、先日は本当に湯島小学校におこし
 いただきありがとうございました。また原爆先生を
 受講したいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業で思ったことは、3つあります。1つ目は、アメリカはずいぶん計算して行ったのだなということです。落とす場所や、天候などです。

2つ目は、原爆のいかにについてです。熱線や衝撃波によって、人がいっしょんで消えて、おどろきました。また、放射線でも、たくさんのひがいをこうも、おどろきました。

3つ目は、キノコ雲がどうやってできるのか知ったことです。いままでどう作られているのか知らなかったのも、おどろきました。

特別授業では、おどろきとおそろしさの連続でした。

戦争をして原爆は、とてもおそろしいことだと知りました。